

# 健康産業におけるソリューションプロバイダーとして グループ力を強化して成長の礎を築く

当社グループは、2017年9月期から3か年の中期経営計画において「健康産業におけるソリューションプロバイダーの地位確立」を基本方針のひとつに掲げました。その実現に向け、既存事業における成長に加えて、健康産業全般へのサービス拡大を図っています。当上期は、11月に往來技術のM&Aを実施したほか、グループ内の組織

を再編し、ワンストップサービスの体制を強化しました。

2019年に入ってから、ACメディカルをグループに迎えてCRO・CSOの供給力を強化。さらに今後、SMO事業で企業向けメンタルヘルスコンサルティングサービスを開始します。この特集では、それら2施策の概要やねらい、今後の展望について報告します。



研究者

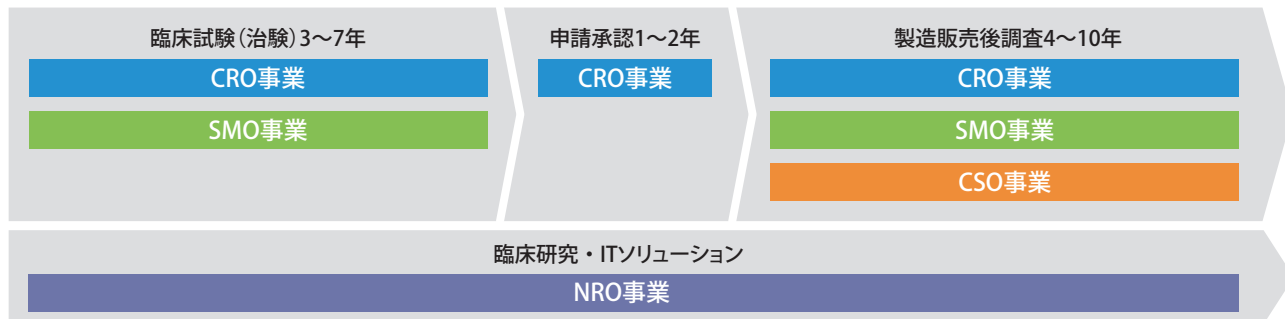


製薬会社



医療機関

## 強固なグループ力を活かしてワンストップサービスを提供



SMO ● リソースの活用拡大

Point 1 サービス領域の拡大

- CRO ● 効率化の推進
- NRO ● ITソリューションの強化
- サービス体制・機能の拡充

グループの組織再編

- CRO CSO NRO
- 供給体制の強化

Point 2 M&Aの実施

## SMO事業の心理評価リソースを活かして 企業向けメンタルヘルスコンサルティングサービスを開始

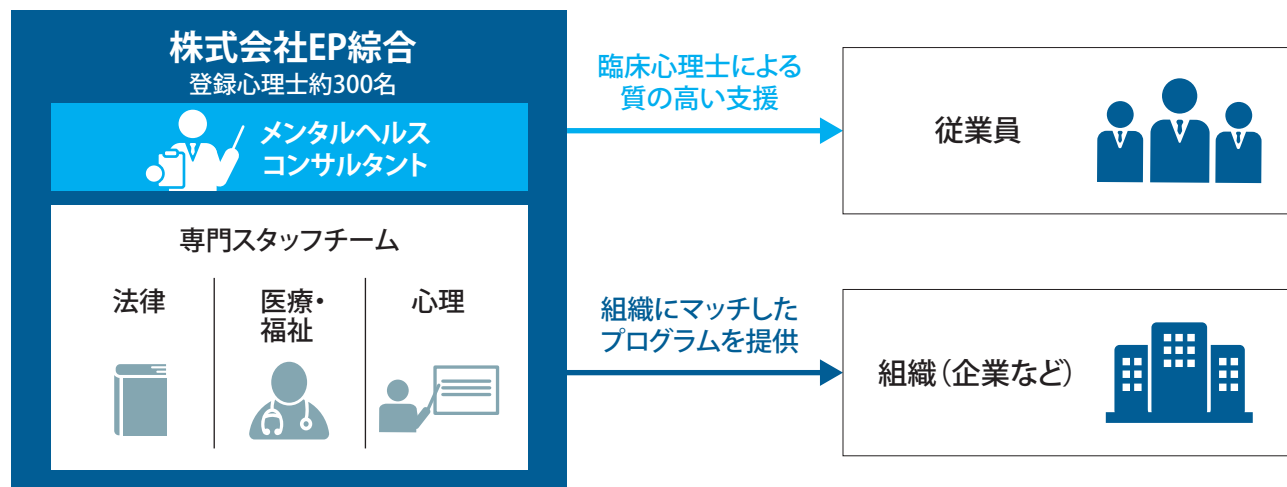
SMO事業を担うEP総合は、新たに企業向けのメンタルヘルスコンサルティングサービスを開始します。企業をはじめとする各種組織において、働く人々のメンタルヘルスクエアが大きな課題となるなかで、専門性の高いワンストップサービスを提案します。

EP総合は、アルツハイマー等の治験における患者様の心理評価を、他社に先駆けて2007年から受託してきました。10年以上にわたって培った豊富な経験をもとに、アウトソーシングサービスならではの高品質で客観性の高い心理評価結果を提供することが可能です。今日、EP総合

には300名を超える臨床心理士・公認心理師が登録し、業界トップクラスの供給力を有しています。

その豊富かつ質の高いリソースをもとに、新サービスでは組織の特性に合ったメンタルヘルスクエアプログラムを立案・提供します。各種検査、心理療法、カウンセリングなどの心理的支援にとどまらず、法律や医療・福祉に関する専門スタッフを含めたチーム体制で組織の課題解決をトータルに支援していきます。

EP総合は今後、このサービスを伸ばしていくことで新たな顧客基盤を築いていきます。



## Point 2 M&amp;Aの実施

CRO

CSO

## ACメディカルをグループに迎えてCRO・CSOのサービス供給体制を強化

当社は2019年2月、ACメディカルの発行済み全株式を譲り受け、子会社としました。

同社は大手IT企業グループの一員として、豊富な人的リソースとITを融合したCRO・CSO事業を展開してきました。同社を迎えることで、当社グループは高品質なサービス供給力をさらに高めることができます。とくに、同社の強みであるデータサイエンスの体制を強固にできると期待しています。また、これまでに両社が蓄積してきたノウハウを共有し、ニーズの高まるがん・中枢神経系や難病・希少疾患の新薬開発を強力に支援していきます。

## ACメディカル株式会社

資本金：100百万円

売上高：4,942百万円（2018年3月期）

事業内容：CRO、CSO

社員数：579名（2019年4月現在）

拠点：東京・大阪



## CROサービスで、米国大手調査・コンサルティング会社のベストプラクティスアワードを受賞

米国大手調査・コンサルティング会社Frost & Sullivan社による「2019ベストプラクティスアワード」において当社が選ばれました。当社が授与されたのは、アジア・パシフィックにおけるCROとしてのカスタマーサービス・リーダーシップ・アワードです。CROのトータル・ソリューション・プロバイダーとして市場での存在感を認められたほか、人材育成、企業風土、技術投資などの項目でも高く評価されました。

## Frost &amp; Sullivan社とは

米国カリフォルニア州に本拠を置く大手調査・コンサルティング会社。ベストプラクティスアワードは「革新的な技術やサービスで貢献し、市場の中で競争力や顧客基盤を持ち業界をリードする企業」を選出するもので、2019年に17回目を数えました。

